

令和7年度 学校評価(退院時保護者アンケート)まとめ

小学部 令和6年11月～令和7年10月

回収率 50%

わかば学級 小学部保護者
(退院42名中21名回答)

A : そう思う B : やや思う C : あまり思わない D : 思わない

	質問項目	評価				
		A	B	C	D	わからない
1	府中分教室は、一人一人のニーズに応じた教育を行っている。	100%	0%	0%	0%	0%
2	府中分教室の教員は、児童生徒の人権を尊重した教育を行っている。	100%	0%	0%	0%	0%
3	府中分教室の授業に満足している。	100%	0%	0%	0%	0%
4	府中分教室の学校行事に満足している。	81%	10%	0%	0%	5%
5	府中分教室は安全・安心な学校である。	100%	0%	0%	0%	0%
6	保護者会や個人面談の回数や内容は、適切である。	95%	0%	0%	0%	5%
7	府中分教室は学校からのお知らせや説明をわかりやすく伝えている。	90%	10%	0%	0%	0%
8	府中分教室の転入時の受け入れは適切である。	100%	0%	0%	0%	0%
9	転出や退院にむけての支援、進路指導についての対応は適切である。	100%	0%	0%	0%	0%

〈自由意見〉

・先生方のおかげで親子共々楽しく過ごすことができました。何から何までサポートしていただきありがとうございました。
 ・どの先生もみんな暖かく接してくださいました。子どもの体調やペースを最優先してくれてたくさん褒めてもらいうまくも大変恵まれた環境だったと思います。病気になってしまったことは悲しいことでしたがこの学校での貴重な経験が良い思い出になりました。
 ・大変良く対応して頂きました。先生方も優しく接してください、子供も学校に行くことを楽しみにしていました。
 また分教室にお世話になることもありますので、その時はまた宜しくお願い致します！
 ・短い間だったので難しいかもしれません、通学中に1回でも授業参観などで様子を見れる機会があれば良いと思いました。通学中は大変お世話になりました。本人の体調に寄り添いながら、無理なく授業を進めて頂きありがとうございました。分教室に通うようになってから、本人が前向きになり勉強出来ることが楽しいと思えたようで親としてはとても有り難かったです。元の学校に戻ってからも授業についていけてるようなので、分教室に転校させて良かったと実感してます。
 回答が大変遅くなり申し訳ありません。
 ・入院期間の短い期間でしたが、子どもも楽しく過ごしていました。ありがとうございました。
 ・先生方にはとても丁寧に明るい対応をして頂き、病気で辛い状況の時も、楽しく授業に参加させて頂きました。ありがとうございました!!
 ・とても喜んで登校していました。楽しい時間を本当にありがとうございました。
 ・大変丁寧に対応していただきました。もともと学校はあまり好きではないタイプでしたが、わかばは楽しいと話していました。早退が続いたときも、本人の気持ちを尊重してくれて、でも無理なく少しでも長く学校で過ごせるようにして話してください、本当に感謝しています。親子ともども、わかばで過ごせたことをありがたく思っています。ありがとうございました！
 ・院内学級がなければ、ベッドでゲームや動画ばかりの毎日になっていたと思います。本人も毎日学校が楽しいと言っていました。同じように治療している同級生もいて心強かったです。短い期間でしたが、行事にも参加することができて良い思い出になりました。ありがとうございました。
 ・大変お世話になりました。退院時にいたいたいた、活動の様子のわかるお手紙、とても嬉しかったです。ありがとうございました。
 ・1年間丁寧に息子に向き合って下さり本当に授業を受けるのがとても楽しそうでした。治療や予後など不安な時もありましたが素晴らしい授業をありがとうございました。●●(児童名)が前向きに成長し出来ることが一つ増えしていくのが喜びでした。話せない子ですが図工でいろんな技法でお絵かきしたり音感、読み聞かせ、曜日などの認識、タイマーでの時間の認識など家で教えられなかったことがコツコツ向き合って下さりとても成長し本当にありがとうございました！

〈考察・分析〉

・全ての保護者がQRコードを使用した回答であった。
 ・回答を得られたのは半数であった。退院日が急に決まるケースもあり、保護者が退院準備に追われアンケートへの回答を忘れてしまうことや、回答する時間的余裕がないことなどが回収率が半数の要因として考えられる。担任教員が入院・退院説明時にもう一押し協力依頼を行うことや、紙媒体のアンケート用紙も併せて提示し、その場で記入してもらうなど、保護者との関わりを活かした柔軟な対応が求められる。
 ・一方、回答を得られた保護者からは自由意見欄に、教員のきめ細やかな対応に満足度の高い記述が多く寄せられ、学習環境やコミュニケーション面への評価も100%満足という好評価を得ることができている。
 ・質問4において満足度の評価が分かれた背景には、入院期間の長短が影響していることが推察される。短期入院の児童は、在院中に学校行事が実施されない場合が多く、参加機会が限定されているため「やや満足」「わからない」と回答した割合が相対的に高くなっている。
 ・全般的に府中分教室の教育活動や環境、支援体制に対する満足度は非常に高く、児童・保護者ともに安心して利用できる学級であることが裏付けられた。一方、学校行事については入院期間の個人差に配慮した更なる工夫が求められる。今後は、短期入院児童にも学校行事の情報提供や体験機会を拡充し、全ての児童が分教室の活動に満足できるよう取り組む。

令和7年度 学校評価(退院時保護者アンケート)まとめ

わかば学級 中学部保護者

中学部 令和6年10月下旬～令和7年10月中旬

回収率 43.5%

(退院23名中10名回答)

A : そう思う B : やや思う C : あまり思わない D : 思わない

	質問項目	評価				
		A	B	C	D	わからない
1	府中分教室は、一人一人のニーズに応じた教育を行っている。	90%	10%	0%	0%	0%
2	府中分教室の教員は、児童生徒の人権を尊重した教育を行っている。	100%	0%	0%	0%	0%
3	府中分教室の授業に満足している。	60%	40%	0%	0%	0%
4	府中分教室の学校行事に満足している。	50%	30%	0%	0%	20%
5	府中分教室は安全・安心な学校である。	80%	0%	0%	0%	20%
6	保護者会や個人面談の回数や内容は、適切である。	70%	10%	0%	0%	20%
7	府中分教室は学校からのお知らせや説明をわかりやすく伝えている。	100%	0%	0%	0%	0%
8	府中分教室の転入時の受け入れは適切である。	100%	0%	0%	0%	0%
9	転出や退院にむけての支援、進路指導についての対応は適切である。	80%	0%	0%	0%	20%

〈自由意見〉

- ・充実していました。
- ・転入時の受け入れや、転出時の引継ぎなど、すべてやっていただけてすごく助かりました。
- ・大変お世話になりました。
- ・入院中もわかばに通うことを楽しみにしており、私が仕事を終えて面会に行くとわかばの話をしてくれたり、作ったものややったことを教えてくれました。
- ・入院中痛みや寂しさもあったと思いますが、先生たちがやさしく元気に接してくれて、本人は日中を楽しく過ごせたようです。
- ・わかばに高等部がないので、もし次に入院することになったら、わかばに通えないね…と話していました。これまでありがとうございました。
- ・きめ細かい配慮、指導に感謝申し上げます。

〈考察・分析〉

- ・全般的に肯定的な意見で占められており、府中分教室の教育活動や環境、支援体制に対する満足度は非常に高く、児童・保護者ともに安心して利用できる学級であることが裏付けられた。
- ・転出入時の引継ぎや、きめ細かい指導、配慮に対する感謝の言葉をいただくことができた。また、わかばに親しみをもつていただいていて、次の入院時は高等部なのでわかばに通えないという言葉もいただいている。
- ・全ての退院者がQRコードを使用したアンケートを希望し、回答は半数程度あった。退院日が急に決まるケースもあり、保護者が退院準備に追われアンケートへの回答を忘れてしまうことや、回答する時間的余裕がないことなどが回収率が半数程度の要因として考えられる。担任教員が入院・退院説明時にもう一押し協力依頼を行うことや、紙媒体のアンケート用紙も併せて提示し、その場で記入してもらうなど、保護者との関わりを活かした柔軟な対応が求められる。アンケート用紙には、回答が学校改善のために役立っていることを伝えるなど、アンケート調査用紙の説明文を充実させるなど工夫を行い、回収率アップにつなげる。